

# 南部っ子

第4号  
平成17年7月5日  
寒河江市立南部小

## 親睦学級 校長あいさつ

お忙しい中、来校いただきありがとうございます。以下のよ  
うな内容のプリントをお話の中心にさせていただきます。

### 一 家庭教育への提言

大人が変われば子どもが変わる。最大の環境は人間（学校では  
先生、家では家族、地域では大人たち）

大人が家庭で、みんながよいなるといふことを、実行したの  
です。目上の人を敬い、自分を謙遜する姿を見せて、感化する。

① 教育の原点は、家庭である。親は人生最初の教師である。  
けなげに努力するところが、一番価値があるところを教える。

② 家族みんながよい話をして、よい考えをもち、丁寧な言  
ひづからぬす何度か、何度か教える。

③ 家庭教育「コミュニケーション」はよい。手作りで、父親が十分参  
加することが大事である。

④ よい話にはほめて、悪い話には叱る。我慢のこころを、我慢のこころ  
を教訓を身につけて教える。

喫煙、飲酒、乱れた言葉づかい、風俗や容姿の乱れを注意を言  
葉をこころに。

### 二 いのちの教育

「自分のことは大切だ」「同じく他の人のことも大切だ」

### いのちの教育の3つの柱

(1) 自分を大切に「命」を大切に（命）を大切に

(2) いのちのつながりと多様性「気づかせる」

(3) いのちの尊厳と人間としての生き方をしっかりと教える

### いのち

① 受け継いでいく「いのち」（未来）

いのちのつながりとこの性教育

② 支えらわたり「いのち」（現在）

動植物、水、空気、土

③ 受け継がれた「いのち」（過去）

祖先から 五〇〇万年前からの遺伝子

### 視点

① 乳児期に安心感・信頼感を育む

② 自然社会体験を通して生きていく力を育てる

③ 人と心が通ってこそ言葉の力を育てる

④ たくましく「生き抜く」力を育てる

⑤ 「失敗体験」・「体力」・「危機回避」・「対面能力」

⑥ 「良言」を通して、いのちのつながりを大切に育む

⑦

⑧ 広い視野と柔軟な考え方を育てる

「 地球の視野」ユニバーサルデザイン

### 六月の俳句

一年



あめはいつか 降るまで 待つだけ 待つだけ  
あめはいつか 降るまで 待つだけ 待つだけ

かたしむり あめはいつか 降るまで 待つだけ

かたしむり あめはいつか 降るまで 待つだけ

おおいずみ ともみ

ななみ

須藤 里菜

須藤 南奈

今井 雄平

今井 雄平

川口 優楓

大築 深

今井 麻唯

秋葉 遥風

森田 有涼

大泉 夕奈

佐藤 美涼

菊地 美涼

阿部 絵梨香

木村 亮雄

布川 魁斗

高谷 魁斗

高橋 友輝

原田 友輝

高橋 茜

## 四年

おひさまが きらきらひかり くちまをひる  
 花が咲く きれいな寒河江が 大好きだ  
 あじさいが なつのはじまり しらせる  
 ほくの手に かわいいんだこの サクランボ  
 あめんぼが いっぱいいるよ 川の中  
 雨上がり かたごもりたちの お祭めだ  
 あまがえる 夜は私の 子守歌  
 サクランボ おおきくなったり ほへの口  
 かたごもり 背中からに 雨落ちる  
 父の日は 手作りです かんぱいだ  
 サルビアは みんなの心 あたためる

大谷周平  
 山内廉  
 伊藤晃平  
 阿部駿貴  
 沖津智  
 五十嵐博子  
 遠藤みか  
 安食文哉  
 田口源  
 川村美涼  
 田宮和季

## 五年

なめくじを 見つけてしおを かけちゃった  
 父の日に サクランボもきの お手伝い  
 あじさいが 一園じよに 万華鏡  
 さくらんぼ 一つの心で 三つだけ  
 夏帽子 ちやうどにあわす にが笑ひ  
 空青が 心もずくと 晴れたら  
 サルビアの みつをなめると あまかった

大谷晃平  
 五十嵐祐次  
 佐藤有華  
 阿部穂乃花  
 阿部穂乃花  
 秋葉颯  
 阿部穂乃花  
 佐藤園佳

## 六年

さくらのぼ 真っ赤になって 待っている  
 梅雨にのり かさが一本 ふえました  
 あじさいが 雨に打たれて 光り出す  
 さくらんぼ ひびいてかがやく 赤いルビー

遠藤ゆみ  
 五十嵐咲子  
 大泉梨奈  
 辻茜音

## 大人の部

うつくしい メジロの音が ひびいてる  
 梅雨上がり 水辺に写る ほくの顔  
 風鈴に そよ風あたり 夏の声  
 木イチゴが あまそうばい美を 作ってる  
 スクランの かさに入って 雨宿り  
 のこのこ 動いていたよ かたごもり  
 サクランボ 見ると思出す 子の産声  
 父の日の 子どもの手紙に うれしなき  
 ホトトギス てっぺんかけたか くりかえす  
 梅雨空の 合間に見えた 虹二つ  
 母と子で でんでんむしの 角つつき  
 白ボタン 一三枚ちりて 尚白し  
 誰もいぬ 早朝の花園 露香の  
 花八園 色濃き香の 露に濡れ  
 ショク終えて ショップ仲間と 茶笑顔

阿部正伸  
 菊地夢人  
 鈴木貴大  
 大沼春子  
 五十嵐麻未  
 宮林拓也  
 一年大泉朋志母  
 一年秋葉美鈴父母  
 一年加藤峻治家  
 三年石山 美紗母  
 三年石山 美紗母  
 夢野継木  
 夢野継木  
 夢野継木  
 夢野継木  
 夢野継木



### さくらんぼの収穫

ビオトープ造成予定地のさんらんぼの木が たわわに実をつけた。今井善明さん・佐竹隆幸さんから、剪定・消毒・ネット張りなどのお世話をいただいた。

6月20日、3年児童が収穫した。全校児童が、数個ずつ食べて、残ったものは、ジャムを作ってビン詰めにした。



### フラワークラブの方々と花植え

(六月十六日)

◎パチュニア・なでしこ・キツネノテヲクロなど、九種類の花々を使ってデザインを考えた。

### 市小学校水泳記録会

七月十二日(火) 寒河江市民プールで、六年生が参加します。ご声援をください。

### 「さすまた」をいただきました

寒河江工業高校より、実習で制作した「さすまた」を寄贈いただきました。

### 夏休み(七月二十三日)～八月十七日

七月二十三日より、夏季休業に入り、児童は、家庭地域で過ごすこととなります。児童にとって、日ごろ体験できないことを体験したり、家族との思い出をつくったり、有意義な夏休みにしてほしいと思います。また、安全で規則正しい生活をしてほしいと思いますので、地域の皆様にも子どもを見守っていただきますようお願い申し上げます。